

新潟県立植物園 2023年2月・3月

# 温室みどころマップ

寒い日はまだ続きますが、温室内は色鮮やかな熱帯植物と“にいがたの花”の魅力いっぱいの企画展示で一足早い春をお楽しみください。



オクナ・セルラータ (オクナ科)



## 第1室

(熱帯植物ドーム)

- 🌸花が咲いています
- 🍈実がついています

### ① ケラマツツジ (ツツジ科)

奄美大島から沖縄諸島にかけて自生する大型のツツジです。濃い朱色の大輪の花が枝先に集まって咲き、葉は厚く光沢のある濃い緑色です。慶良間諸島にちなんで名付けられ、江戸時代から「カザンジマ(火山島)」、「トウツツジ(唐躑躅)」と呼ばれました。【環境省絶滅危惧II類(VU)】

#### ツツジ属のなかまたち

ドーム内ではセイシカをはじめ、スタミネウム、オヴァツムや熱帯のピレアジャクナゲの仲間など、当園のツツジ属コレクションをご覧ください。



セイシカ

スタミネウム

オヴァツム

### ② コエビソウ (キツネノマゴ科)

若い苞は淡緑色で成熟すると赤褐色になり、赤褐色の苞が重なって全体的に折れ曲がった姿がエビのように見ることが名前の由来です。花は苞の中から突出した白い唇形で、下側には紫色の斑点があります。花は長くは持ちませんが、色付いた苞は長く楽しむことができます。

### ③ ルリゴクラクチョウカ

(ゴクラクチョウカ科)

生花などに使われるゴクラクチョウカの仲間ですが、5m以上に生長します。花序は2〜5個集まって咲きます。鳥の鶏冠のように見える淡青色と白色は花被片(花弁と萼)で、嘴のように見える紫色は苞です。

## 第2室 植物の魅力を紹介する企画展示を開催。大人気の水中庭園では多様な水草を展示。



アザレア (ツツジ科)

### 「にいがたの花 アザレア」

2月1日(火)〜3月5日(日)

新潟県が全国一の生産量を誇るアザレア。保有品種数日本一を誇る当園のコレクションの中から貴重な古品種から最新品種まで150品種600鉢を公開します。“にいがたの花”の魅力とともに、一足早い春をお楽しみください。

### 「にいがたの花 チューリップ」

3月8日(水)〜3月26日(日)

新潟県は切り花生産全国1位、球根生産全国2位のチューリップの王国です。本展では50品種15,000本(会期中総数)のチューリップを展示。さまざまな花形・花色のチューリップが並び、栽培や育種の歴史をご紹介します。“にいがたの花”の魅力をお楽しみください。



チューリップ(ユリ科)

## 第2室 (企画展示)

## 第3室

『作品展示』では植物に関連した活動を行っている団体や個人の作品を展示。体験教室や「おやこ植物園」はこちらの温室です。

### おやこ植物園

植物の観察、工作などを体験するエリアです。

対象：小学生以下のお子さまとその保護者の方  
開館日時：温室開館日と同じ  
(ホームページをご確認ください)

- ①午前10時〜午後12時
- ②午後1時〜午後3時

体験料：体験内容により異なります

参加方法：当日温室入館券売場でお申し込みください。受付時間は午前9時30分〜午後2時30分 ※混雑時は入場制限する場合がございます。 ※ご不明な点はお問い合わせください。

### 作品展示

「イロの記録〜続 sister 's garden〜」(四季の植物を展示)

1月24日(火)〜2月12日(日) こんだいらあやこ しばいひろこ

「友の会写真展・冬芽展示」(写真と冬芽展示)

2月14日(火)〜3月5日(日) 新潟県立植物園 友の会

「植物と花」の写真展」(写真)

3月8日(水)〜4月2日(日) 新潟写友会

### 特別展示

洋ラン展

2月28日(火)〜3月5日(日)

### 体験教室

『ポタニカルキャンドルづくり』

〜イロの記録期間中WS〜

日時：2月12日(日) 10時〜15時

(材料無くなり次第終了)

料金：1,500円

会場：第3室1階(おやこ植物園内)

※体験のみの場合入館料不要

